



内膳町

自治会通信

【第10号】

自治会広報係
発行責任者 堀本 文男
平成24年4月発行

改革が進んだ内膳町を 更に一步

地縁団体 内膳町自治会

会長 堀本 文男

都市開発の中で中和の中心として脚光を浴びて四、五十年前からの人口、世帯数共、約三倍になっております。勿論、新住民の中には賃貸でお住まいの方もおられますが、第二のふる里としてお住まいを求められた方も多く、何れも中和の玄関としての近鉄八木駅周辺を区域とする、内膳町の住民として各々の立場で地域発展充実に努力されております。

一昨年から、二十数年ぶりに復活した「だんじり」「お神楽さん」を含めた「内膳秋まつり」にご参加頂いた方々の様子からも、新住民の方々からの第二のふる里としての動向にも伺い知れる事です。今後諸行事を通じて、益々発展させたいものです。

近年、街の発展と共に諸犯罪の発生も見逃すことは出来ません。昨年三月発生の中日本大震災、又阪神大震災を思い起しても、発生時の動きの中に平素からのコミュニティの密な場合は、一旦事ある時はその対応が成果が上ると関係者は異口同音にマスコミでも伝えられる所であります。

その時に二つの商店街と近鉄八木駅、駅前交番、交番管内地域安全推進委員等が中心となって運営されてきた「八木駅前周辺重点防犯協議会」をこの間、更に組織を広げ、消防署、地縁団体内膳町自治会、内膳防犯会等も加入して「近鉄八木駅周辺重点防犯防犯協議会」を結成して、防犯と防災関連協議会として新スタートを切りま

協議会組織表

会長	堀本 文男
副会長	梅村 信嘉
〃	菅生 重政
〃	吉野 元康
会計	上田 剛
理事	上東 克己
〃	宮橋 真二
〃	山田 優
〃	田島 明
〃	米田 さやか
監査	小柳 和彦

安心安全環境部会より

今年度より、安心して安全に暮らせる街づくりの一環として、夜間に安心して歩けるように通りを明るくし、犯罪の防止に役立つように防犯灯、街路灯、防犯カメラの設置検討箇所を、昨年八月より調査をしてきました。今年度は二丁目、三丁目を中心に設置することとなり、部会では夜に既設の防犯灯をくまなく見廻り、暗い場所、古い器具等をチェックし、それを参考に設置場所の選定をしました。

防犯カメラ設置に関しては、駅前交番で重要防犯箇所を聞き、その資料をもとに検討して場所を決定しました。

した。組織活動を通じて、平素からのコミュニティを図り、事ある時に対応しようとするものです。

組織表は次の通り

- ・近鉄八木駅名店街協同組合
- ・八木駅前商店街振興組合
- ・檀原市（危機管理課）
- ・近鉄八木駅前交番
- ・近鉄大和八木駅
- ・交番管内地域安全推進協議会
- ・地縁団体内膳町自治会
- ・内膳町防犯会
- ・中和広域消防組合檀原消防署



新ステッカー

し、防犯防災の連絡所と致します。ご協力下さい。

防犯灯に関しては市補助申請をし、十一月初旬に五基、二月に三基、点灯しました。三月初旬には街路灯五基を設置、街の中は大変明るくなり「夜は孫も安心して帰宅できる」と喜んで頂いています。

防犯カメラは、八箇所を決定。関西電力、県土木事務所、檀原市役所に申請中で間もなく設置完成することになっています。なお、引き続き四丁目を新年度より計画しています。



新しく設置された街路灯



○ 防犯灯
★ 街路灯
△ 防犯カメラ

平成二十四年度・内膳町自治委員名簿（敬称略）

1丁目	下田 吉美
〃	嶋本 隆央
2丁目	細川 和勇
〃	竹邨 浩
〃	前川 佳代
〃	森田 正邦
〃	田中 眞幸
〃	阿形 優
〃	辰巳 操司
3丁目	町田 國
〃	西田 正治
〃	福井 弘
〃	宇野 史郎
〃	浦野 真二
4丁目	辰巳 欣司
〃	田中 孝雄
〃	今里 昌樹
〃	吉田 武弘
5丁目	杉井喜代秀
〃	橋本 佳三

憩いの公園に桜と笑顔が満開
模範店やゲームに400人集う

模
擬
店
や
ゲ
ー
ム
に
4
0
0
人
集
う

ともあれ今回の大震災は改めて私達に「絆」の大切さを教えてくれました。このイベントが「地域の絆」の前進に少しでも役立つことに繋がれば幸いです。

桜まつりが平成十三年から「さくら公園」で行われるようになって今年で十二回目になります。（それ以前は飛鳥川の堤で行われていました）
 当時に苗木の状態で植えられた桜が、十二年経つた今は見栄えの

いました)

当時、苗木の状態では、植えられた桜が、十二年経った今は見栄えの

する立派な木に育ちました。今年には春先の寒さが長引いたこともあり、桜の開花が遅れるのではと心配されましたが、大きな遅れもなく「春は選抜（高校野球）から」の名言どおり、まるで三月二十一日の開幕日に合わせたかのようになに全国（気象庁指定のソメイヨシノ観測地点）のトップを切つて高知で開花。桜前線が広がりはじめました。奈良への到達は平年より四日遅れの、四月三日になりました。

当日は「爆弾低気圧」と呼ばれる春の嵐が突如として襲つてきましたが、つぼみをしつかり付けた桜樹は強風に耐え、あたかもその日を待ち兼ねていたかの如く桜まつりの当日に、満開の花を咲かせてくれました。公園には家族連れや友達同士など、この日を待たれていた多くの方が来場され、心地よい春の太陽の下で楽しい一日を過ごされました。

場内最高潮 福引き抽選会

まつりの参加券は発売後間もなく完売。数々の食べ物や景品に引き換えられることも人気の要因ですが、何と言つても一番のお目当ては最後に行われる福引き抽選会です。今回もエアクリーナー（特賞）を初め、バラエティに富んだ景品が用意されました。進行役の名調子が場内を最

飛鳥川堤に
提灯点灯

(4月5日～21日・18:00～22:00)

今年も飛鳥川堤に
ぼんぼり提灯が飾り

付けられ、訪れられた方が夜桜を楽しみました。

穏やかな春の宵、桜花はその美しさに見とれるひとときを提供してくれます。時代背景は異なるものの、中国古詩「春宵一刻、值千金」の詩歌が詠まれた風情もこのようなものかと想像させます。

今春ご覧になれなかつた方は、是非来年は地区の桜の名所「飛鳥川堤の夜桜」を観賞されることをお勧めします。

「グラントゴルフ」大人気に
初登場の昨年は、遠巻きに見守る人が多かったグラントゴルフ。前年、口火を切ったのは物怖じをしない子供達です。プレー終了後に子供等からすぐに出た言葉が「もう一度やりたい！」でした。それを聞いて係員の間では「次回間違いないく人気になる」と、話が出ていました。そして、予想通り今年は定員（24名）を超える人数が応募。一躍人気ゲームになりました。

飲食関係の模擬店で、一際奮闘ぶりが目に付いたのは一

焼き鳥コーナー」でした。黙々と立ちこめる煙と格闘しながら、千本の焼き鳥を焼きあげたひたむきな姿には敬意を表します。調理場付近のテナに染みついた匂いは、作業終了後もしばらく辺りに漂っていました。

さぞかし係りの方の衣服にもと：お疲れ様でした。